

関西四大学「薬物に関する意識調査」集計結果 報告書

2013年10月

近年、大学生を含む若年層の大麻等不正薬物の乱用による事件事故が相次いで発生し、日本社会の薬物汚染に多くの目が集まっています。警察庁の調べによると、2009年度の大麻摘発件数が最多ペースだったのに対し、2012年度には、大麻事犯の検挙人員は減少しましたが、それでも、全薬物事犯の約11.9%を占め、20歳代以下の若年層の検挙人員は減少してはいるが、依然として構成比率が高く、初犯者の比率が高いとされています。(2007年の大学生大麻事犯検挙人員は92名であり、そこから毎年減少し、2012年では23名となっています。)

こうした状況の下で、薬物に関する教育活動が、各大学において喫緊の課題となっていますが、2009年3月7日、関西四大学は、薬物乱用防止に関する共同声明を発表しました。健康で充実したキャンパスライフを学生に保障するとともに、より広い視点に立ち、安全・安心の社会を実現するための教育・研究、そして社会的な活動が大学の使命ととらえ、薬物乱用防止のための恒常的・経常的かつ組織的な啓発活動を行い、広く社会に向けてその活動を展開していくことを宣言しました。

その具体策として、共同のアクションプランを企画し、共同声明の発表以降、3つのアクション「委員会の開催・設置」、「教育・調査活動」、「広報活動」を柱に各大学で様々な取り組みを実施してきました。「関西四大学薬物乱用防止連絡会」の設置・開催をはじめ、学生参加のキャンペーンを行い、さらに講演会も開催してきました。こうした活動の一つとして、昨年10月には四大学共同の「薬物に関する意識調査」結果をとりまとめました。この調査結果から、学生の薬物に対する意識と態度を明らかにし、さらなる薬物乱用防止策の企画立案に役立つだけでなく、社会に対して警鐘を鳴らすことができるのではないかと考えています。そして、今回、昨年の調査とその結果を踏まえて、再び、四大学の新生にアンケート調査を入学式直後に実施しました。その結果、新生たちが大学入学以前から薬物乱用防止に関する教育を受けていることやさまざまな形で薬物についての情報に接し、なかでも「いわゆる脱法ドラッグ」の認知度は昨年に比べると25.6ポイント上がっていることが象徴的です。「いわゆる脱法ドラッグ」は、薬事法違反(無承認無許可薬品)である疑いが強いにもかかわらず、「合法ドラッグ」「脱法ドラッグ」などと呼ばれ、公然と販売され、若者を中心に乱用が拡大しています。乱用拡大に伴い、死亡事故を含む健康被害が発生するだけでなく、麻薬等の使用に発展する危険性もあり、今後の動向に着目していく必要があります。

関西四大学では、2009年10月の報告書から続くこの調査結果から目をそらすことなく、今後さらに慎重に検討を加え、引き続き薬物乱用防止のための教育活動を展開していきます。加えて、他の教育機関の諸活動においても今回の調査結果が役立つことを願っています。

2013年10月

関西大学学長	楠見 晴重
関西学院大学学長	井上 琢智
同志社大学学長	村田 晃嗣
立命館大学学長	川口 清史

I 調査対象

対象者数 : 2013年度入学生 26,077名 (関西四大学合計人数)
実施期間 : 各大学により定められた期間 (2013年4月)
調査方法 : 紙媒体
回答数 (率) : 19,587名 (75.1%)

II 集計結果

各質問への回答状況は、次ページ以降のグラフ及び集計表のとおりである。

◇ 共通質問1 あなたは、薬物乱用問題について関心がありますか。(1つに○)

<回答> 非常に関心がある 2.4% (前年度比+0.1%)
ある程度関心がある 27.3% (前年度比-1.5%)
どちらともいえない 24.2% (前年度比+1.2%)
あまり関心がない 16.3% (前年度比-1.0%)
ほとんど関心がない 29.5% (前年度比+0.9%)

上記の結果から、薬物問題への関心が徐々に下がっていることが見受けられ、この減少傾向は調査を開始した2009年から続いている。

◇ 共通質問2 あなたは、次の薬物の名前を知っていますか。(複数回答可)

<回答> いわゆる脱法ドラッグ 50.1% (前年度比+25.6%)

脱法ドラッグが原因と見られる事件が多発し、頻繁にメディアに取り上げられた結果と思われる。

◇ 共通質問3 あなたは、そのことをどこで知りましたか。(複数回答可)

(共通質問2 あなたは、次の薬物の名前を知っていますか。(複数回答可) に対して)

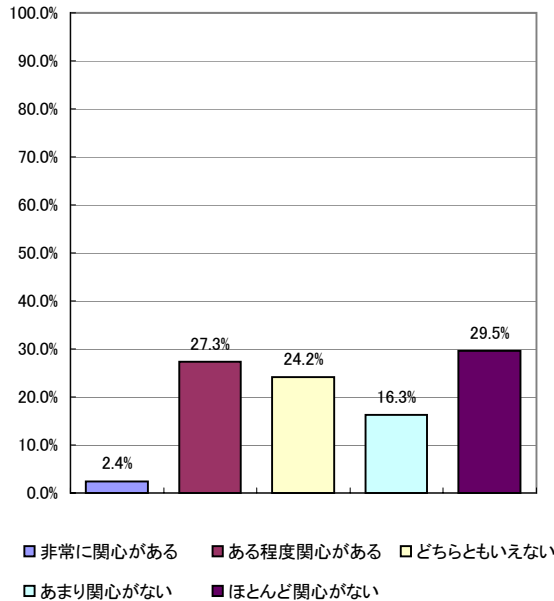
<回答> 小・中・高校の授業 90.6% (前年度比-1.0%)
新聞 15.3% (前年度比-2.1%)
テレビ 52.8% (前年度比-2.3%)
インターネット 12.6% (前年度比+0.2%)

上記の結果から、大学までの教育機関で、継続的に薬物問題の指導が徹底されていることがうかがえる。また、テレビやインターネットなどの媒体を通して情報を得る機会が多い。

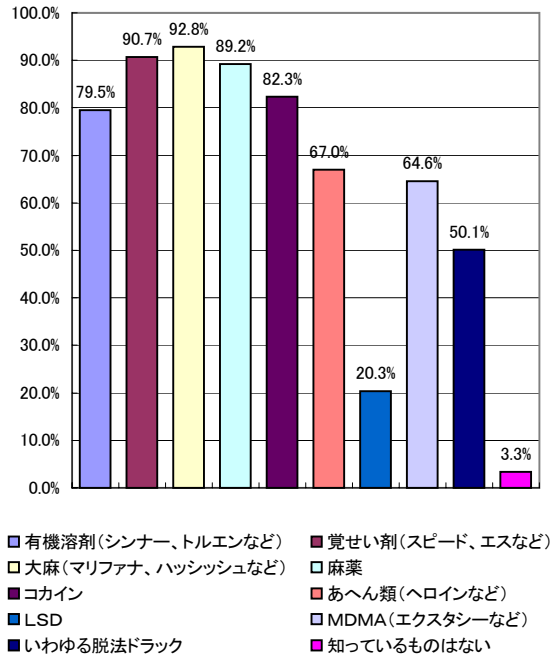
本結果から、薬物乱用問題に関し、社会的にどのような話題が取り上げられ、学生はどのような情報を得ているのか、その情報源や情報の内容を分析することで、大学での効果的な啓発方法を検討していく必要があると考えられる。

2013年度 関西4大学「薬物に関する意識調査」

共通質問1 あなたは、薬物乱用問題について関心がありますか。(1つに○) N=19,587

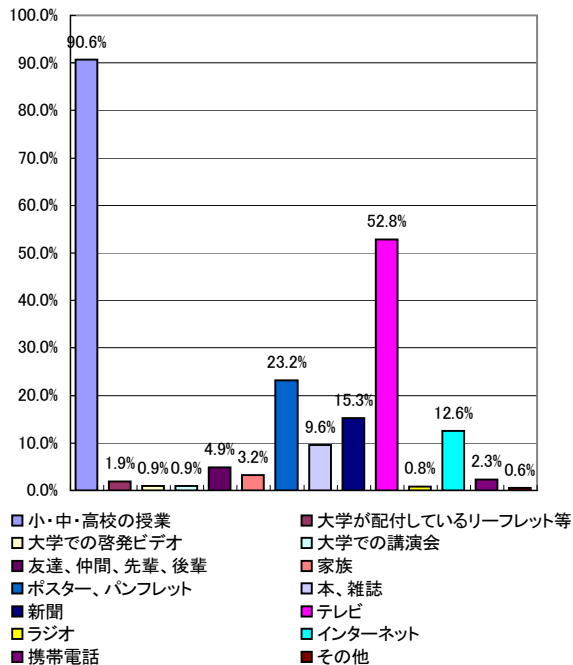


共通質問2 あなたは、次の薬物の名前を知っていますか。(複数回答可) N=19,579

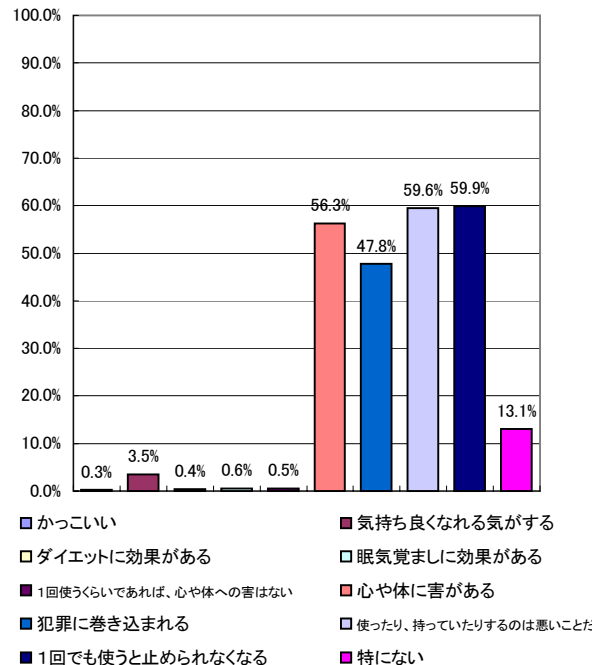


【共通質問2で「1」から「9」までのいずれかに○をつけた人だけお答えください。】

共通質問3 あなたは、そうした薬物の名前をどのようにして知りましたか。(複数回答可) N=19,218

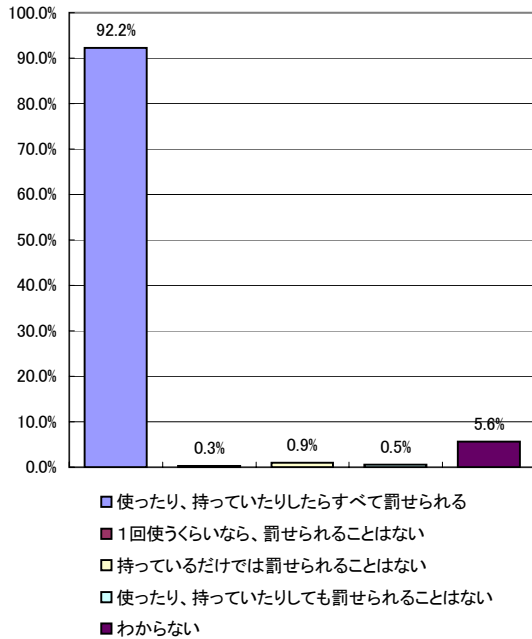


共通質問4 あなたは、大麻についてどのような印象を持っていますか。(複数回答可) N=19,571

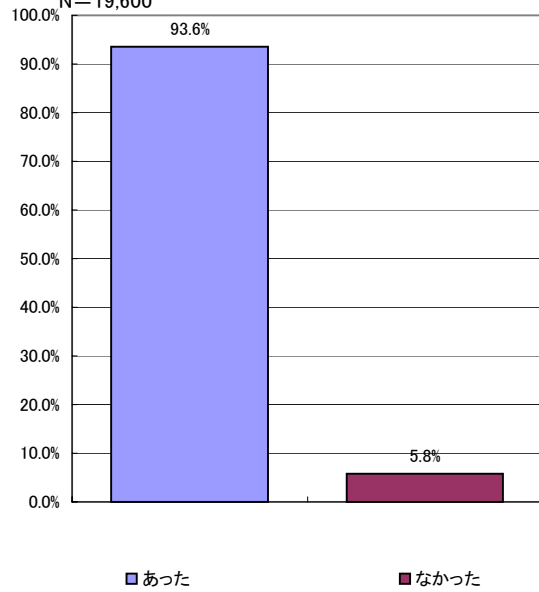


2013年度 関西4大学「薬物に関する意識調査」

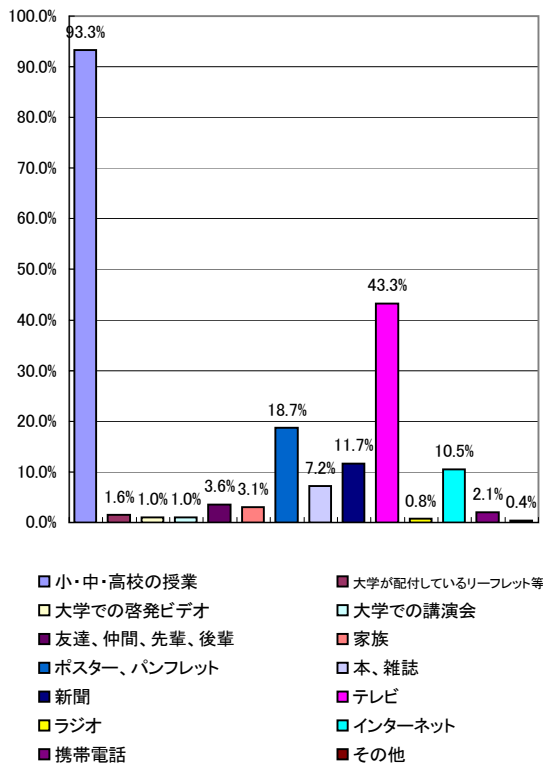
共通質問5 あなたは、大麻を使ったり、持っていたりした場合、どうなと思いますか。(1つに○) N=19,593



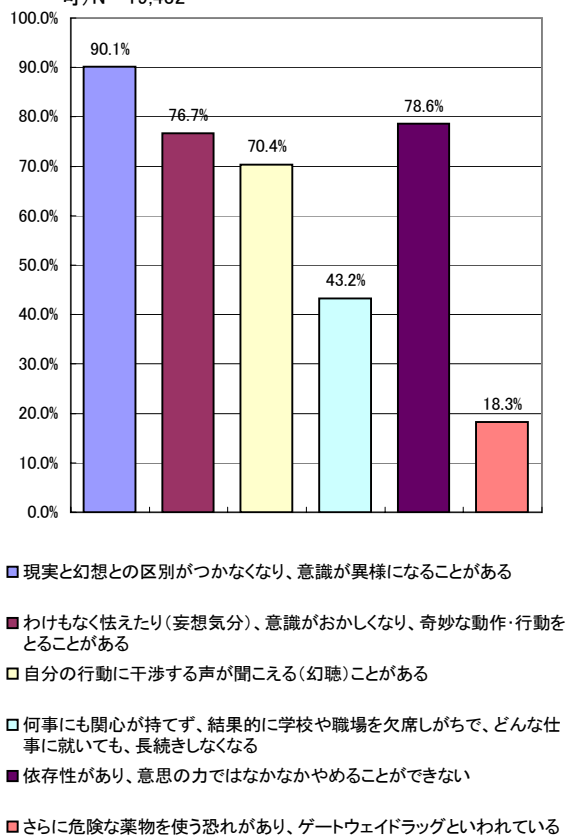
共通質問6 あなたは、これまで大麻について学んだり聞いたりしたことがありますか。(どちらかに○) N=19,600



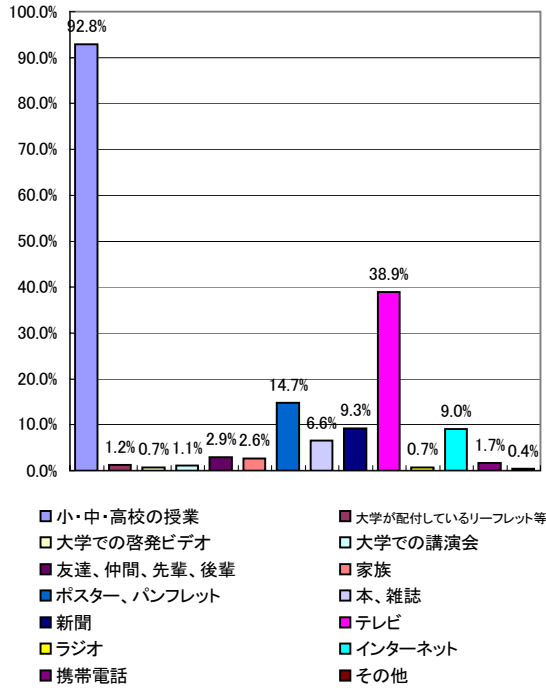
共通質問7 あなたは、大麻について何から情報を得ましたか。(複数回答可) N=19,490



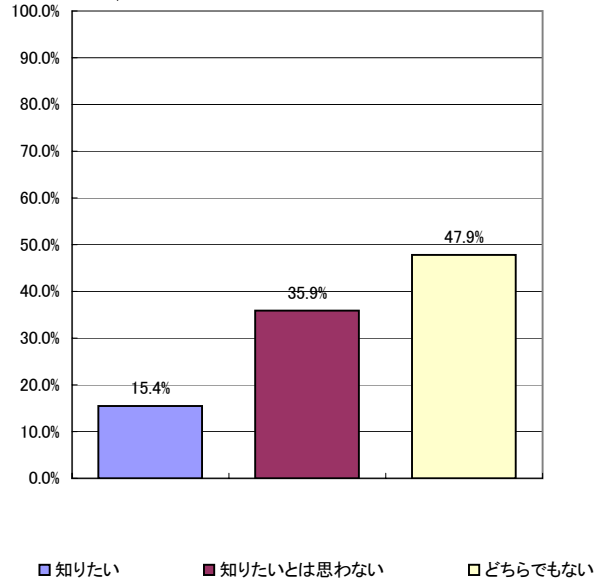
共通質問8 あなたは、大麻を使った場合、次のようになることがあるのを知っていましたか。(複数回答可) N=19,432



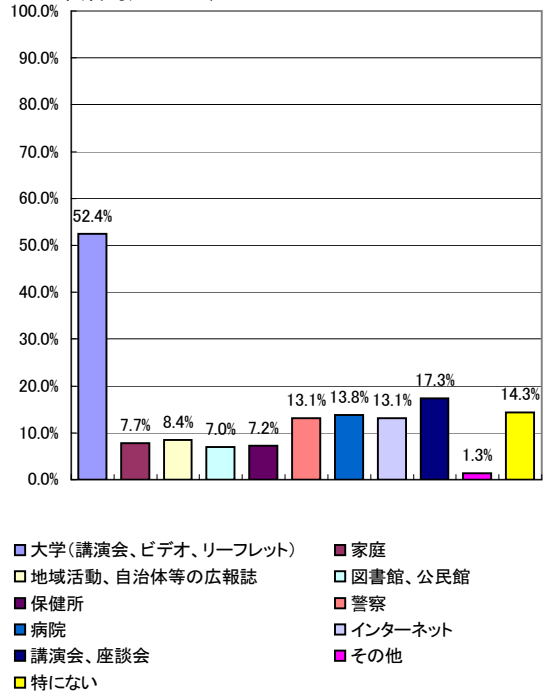
共通質問9 あなたは、そのことをどこで知りましたか。(複数回答可) N=19,432



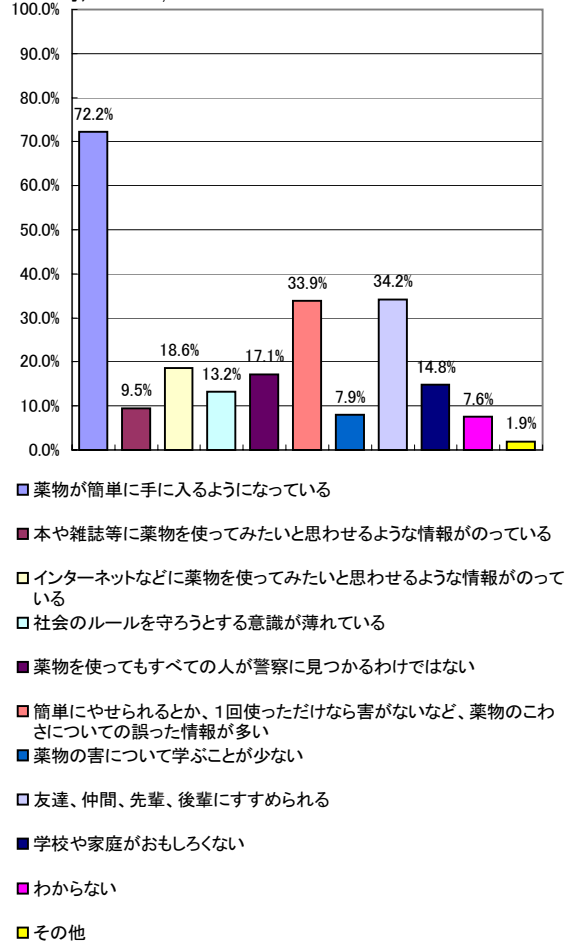
共通質問10 あなたは、大麻を使うことのこわさ(有害性、危険性)をもっと知りたいですか。(1つに○) N=19,582



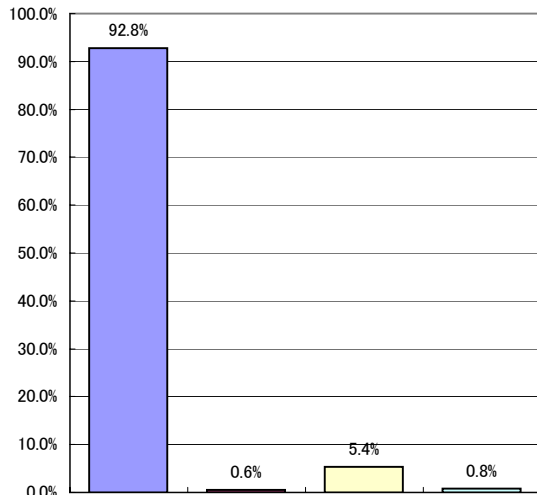
共通質問11 あなたは、大麻を使った場合の害について学ぶとしたらどこがよいと思いますか。(複数回答可) N=19,493



共通質問12 あなたは、大麻を使う人が増えているのはどのような理由からだと思いますか。(複数回答可) N=19,531

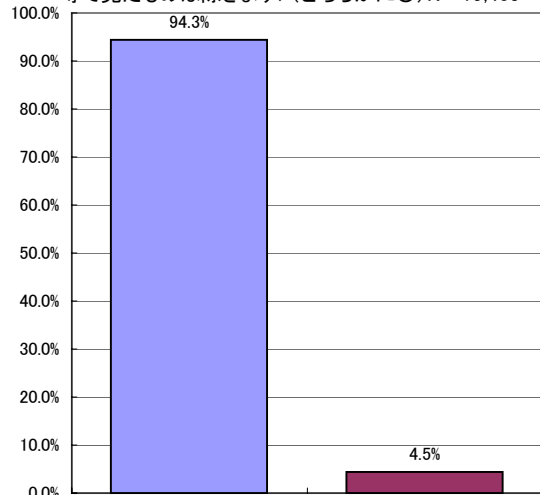


共通質問13 あなたは、大麻を使うことについてどのように考えていますか。(1つに○) N=19,312



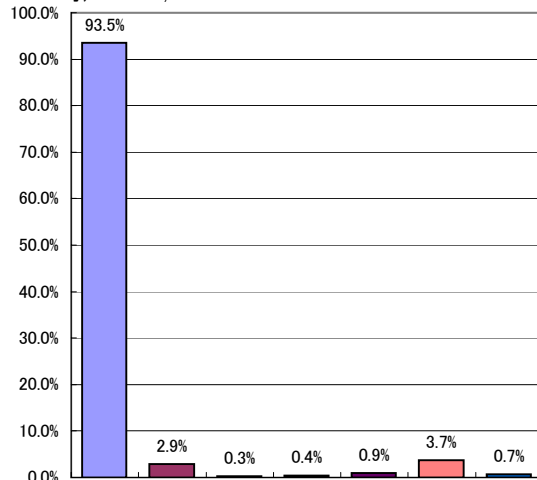
- どのような理由であれ、絶対に使うべきではないし、許されることではない
- 1回位なら心や体へ害がないので、使ってもかまわない
- 他人に迷惑をかけないのであれば、使うかどうかは個人の自由である
- その他

共通質問14 あなたは、大麻が使用されているところを直接見たことがありますか。<テレビ、映画、報道等で見たものは除きます>(どちらかに○)N=19,405



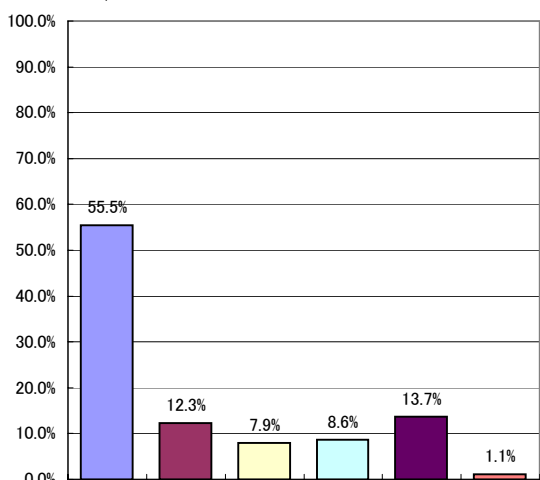
- ない
- ある

共通質問15 あなたは、大麻を使用することを誰かに誘われたら、どのように行動しますか。(複数回答可) N=19,426



- 誘った相手が誰であろうと、断る
- 誘った相手によっては、断りきれないかもしれない
- 一回くらいであれば体に害がなさそうなので断らないかもしれない
- 好奇心や面白半分から断らないかもしれない
- 悩み事があったり、疲れていたりしたら断らないかもしれない
- わからない
- その他

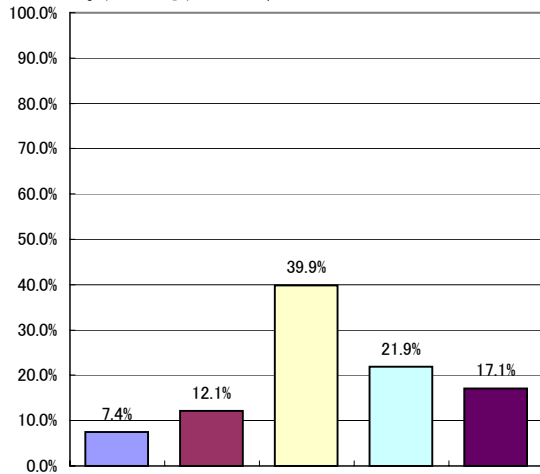
共通質問16 あなたは、もし友人が大麻を使用していることを知った場合、どうしますか。(1つに○) N=19,016



- 使用をやめるよう説得する
- 他人(先生や友人など)に伝える
- 警察や保健所などに通報する
- 個人の自由であるので放っておく
- わからない
- その他

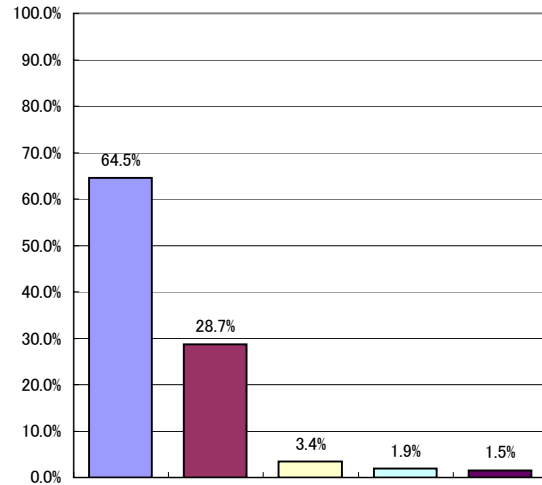
【共通質問17で「3」「4」に○をつけた人だけお答えください。】

共通質問17 あなたは、大麻を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいと考えていますか。(1つに○) N=19,403



- 絶対不可能だ
- ほとんど不可能だ
- 少々苦労するが、なんとかか手に入る
- 簡単に手に入る
- わからない

共通質問18 あなたが、手に入ると考える理由はどのようなことですか。(1つに○) N=11,949



- 入手する方法は知らないが、報道等で大麻に関する事件が増加しており、簡単に入手できると感じるから
- 入手する方法は知らないが、簡単に手に入ると聞いたことがあるから
- インターネットなどで販売されているのを見かけたことがあるから
- 入手する方法を知っているから
- その他

2013年度 関西4大学「薬物に関する意識調査」単純集計表

共通質問1 あなたは、薬物乱用問題について関心がありますか。(1つに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	非常に関心がある	461	2.4%	2%
2	ある程度関心がある	5354	27.3%	27%
3	どちらともいえない	4736	24.2%	24%
4	あまり関心がない	3193	16.3%	16%
5	ほとんど関心がない	5785	29.5%	30%
	不明	58	0.3%	0%
	N(%ベース)	19587	100.0%	19529

共通質問2 あなたは、次の薬物の名前を知っていますか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	有機溶剤(シンナー、トルエンなど)	15563	79.5%	-
2	覚せい剤(スピード、エスなど)	17762	90.7%	-
3	大麻(マリファナ、ハッシュシュなど)	18170	92.8%	-
4	麻薬	17456	89.2%	-
5	コカイン	16115	82.3%	-
6	あへん類(ヘロインなど)	13127	67.0%	-
7	LSD	3977	20.3%	-
8	MDMA(エクスタシーなど)	12647	64.6%	-
9	いわゆる脱法ドラッグ	9803	50.1%	-
10	知っているものはない	650	3.3%	-
	N(%ベース)	19579	100.0%	

【共通質問2で「1」から「9」までのいずれかに○をつけた人だけお答えください。】

共通質問3 あなたは、そうした薬物の名前をどのようにして知りましたか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	小・中・高校の授業	17418	90.6%	-
2	大学が配付しているリーフレット等	363	1.9%	-
3	大学での啓発ビデオ	172	0.9%	-
4	大学での講演会	179	0.9%	-
5	友達、仲間、先輩、後輩	935	4.9%	-
6	家族	624	3.2%	-
7	ポスター、パンフレット	4462	23.2%	-
8	本、雑誌	1841	9.6%	-
9	新聞	2939	15.3%	-
10	テレビ	10148	52.8%	-
11	ラジオ	158	0.8%	-
12	インターネット	2421	12.6%	-
13	携帯電話	436	2.3%	-
14	その他	114	0.6%	-
	N(%ベース)	19218	100.0%	

2013年度 関西4大学「薬物に関する意識調査」単純集計表

共通質問4 あなたは、大麻についてどのような印象を持っていますか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	カッコいい	65	0.3%	-
2	気持ち良くなれる気がする	688	3.5%	-
3	ダイエットに効果がある	84	0.4%	-
4	眠気覚ましに効果がある	114	0.6%	-
5	1回使うくらいであれば、心や体への害はない	103	0.5%	-
6	心や体に害がある	11009	56.3%	-
7	犯罪に巻き込まれる	9353	47.8%	-
8	使ったり、持っていたりするの悪いことだ	11655	59.6%	-
9	1回でも使うと止められなくなる	11728	59.9%	-
10	特にない	2560	13.1%	-
	N(%ベース)	19571	100.0%	

共通質問5 あなたは、大麻を使ったり、持っていたりした場合、どうなと思いますか。(1つに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	使ったり、持っていたりしたらすべて罰せられる	18068	92.2%	93%
2	1回使うくらいなら、罰せられることはない	50	0.3%	0%
3	持っているだけでは罰せられることはない	184	0.9%	1%
4	使ったり、持っていたりしても罰せられることはない	107	0.5%	1%
5	わからない	1102	5.6%	6%
	不明	82	0.4%	
	N(%ベース)	19593	100.0%	19511

共通質問6 あなたは、これまで大麻について学んだり聞いたりしたことがありましたか。(どちらかに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	あった	18343	93.6%	94%
2	なかった	1140	5.8%	6%
	不明	117	0.6%	
	N(%ベース)	19600	100.0%	19483

2013年度 関西4大学「薬物に関する意識調査」単純集計表

共通質問7 あなたは、大麻について何から情報を得ましたか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	小・中・高校の授業	18176	93.3%	-
2	大学が配付しているリーフレット等	305	1.6%	-
3	大学での啓発ビデオ	188	1.0%	-
4	大学での講演会	195	1.0%	-
5	友達、仲間、先輩、後輩	694	3.6%	-
6	家族	599	3.1%	-
7	ポスター、パンフレット	3653	18.7%	-
8	本、雑誌	1409	7.2%	-
9	新聞	2271	11.7%	-
10	テレビ	8437	43.3%	-
11	ラジオ	151	0.8%	-
12	インターネット	2053	10.5%	-
13	携帯電話	400	2.1%	-
14	その他	81	0.4%	-
	N(%ベース)	19490	100.0%	

共通質問8 あなたは、大麻を使った場合、次のようになることがあるのを知っていましたか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	現実と幻想との区別がつかなくなり、意識が異様になることがある	17514	90.1%	-
2	わけもなく怯えたり(妄想気分)、意識がおかしくなり、奇妙な動作・行動をとることがある	14895	76.7%	-
3	自分の行動に干渉する声が聞こえる(幻聴)ことがある	13676	70.4%	-
4	何事にも関心が持てず、結果的に学校や職場を欠席しがちで、どんな仕事に就いても、長続きしなくなる	8396	43.2%	-
5	依存性があり、意思の力ではなかなかやめることができない	15282	78.6%	-
6	さらに危険な薬物を使う恐れがあり、ゲートウェイドラッグといわれている	3561	18.3%	-
	N(%ベース)	19432	100.0%	

共通質問9 あなたは、そのことをどこで知りましたか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	小・中・高校の授業	18042	92.8%	-
2	大学が配付しているリーフレット等	239	1.2%	-
3	大学での啓発ビデオ	139	0.7%	-
4	大学での講演会	220	1.1%	-
5	友達、仲間、先輩、後輩	565	2.9%	-
6	家族	513	2.6%	-
7	ポスター、パンフレット	2865	14.7%	-
8	本、雑誌	1279	6.6%	-
9	新聞	1799	9.3%	-
10	テレビ	7568	38.9%	-
11	ラジオ	138	0.7%	-
12	インターネット	1754	9.0%	-
13	携帯電話	331	1.7%	-
14	その他	71	0.4%	-
	N(%ベース)	19432	100.0%	

2013年度 関西4大学「薬物に関する意識調査」単純集計表

共通質問10 あなたは、大麻を使うことのこわさ(有害性、危険性)をもっと知りたいですか。(1つに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	知りたい	3023	15.4%	16%
2	知りたいとは思わない	7023	35.9%	36%
3	どちらでもない	9373	47.9%	48%
	不明	163	0.8%	1%
	N(%ベース)	19582	100.0%	19419

共通質問11 あなたは、大麻を使った場合の害について学ぶとしたらどこがよいと思いますか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	大学(講演会、ビデオ、リーフレット)	10224	52.4%	-
2	家庭	1507	7.7%	-
3	地域活動、自治体等の広報誌	1643	8.4%	-
4	図書館、公民館	1358	7.0%	-
5	保健所	1400	7.2%	-
6	警察	2562	13.1%	-
7	病院	2692	13.8%	-
8	インターネット	2554	13.1%	-
9	講演会、座談会	3369	17.3%	-
10	その他	257	1.3%	-
11	特にない	2788	14.3%	-
	N(%ベース)	19493	100.0%	

共通質問12 あなたは、大麻を使う人が増えているのはどのような理由からだと思いますか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	薬物が簡単に手に入っている	14104	72.2%	-
2	本や雑誌等に薬物を使ってみたいと思わせるような情報がのっている	1858	9.5%	-
3	インターネットなどに薬物を使ってみたいと思わせるような情報がのっている	3638	18.6%	-
4	社会のルールを守ろうとする意識が薄れている	2587	13.2%	-
5	薬物を使ってもすべての人が警察に見つかるわけではない	3342	17.1%	-
6	簡単にやせられるとか、1回使っただけなら害がないなど、薬物のこわさについての誤った情報が多い	6613	33.9%	-
7	薬物の害について学ぶことが少ない	1551	7.9%	-
8	友達、仲間、先輩、後輩にすすめられる	6685	34.2%	-
9	学校や家庭がおもしろくない	2897	14.8%	-
10	わからない	1490	7.6%	-
11	その他	373	1.9%	-
	N(%ベース)	19531	100.0%	

共通質問13 あなたは、大麻を使うことについてどのように考えていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	どのような理由であれ、絶対に使うべきではないし、許されることではない	17915	92.8%	93%
2	1回位なら心や体へ害がないので、使ってもかまわない	111	0.6%	1%
3	他人に迷惑をかけないのであれば、使うかどうかは個人の自由である	1042	5.4%	5%
4	その他	152	0.8%	1%
	不明	92	0.5%	0%
	N(%ベース)	19312	100.0%	19220

2013年度 関西4大学「薬物に関する意識調査」単純集計表

共通質問14 あなたは、大麻が使用されているところを直接見たことがありますか。〈テレビ、映画、報道等で見たものは除きます〉(どちらかに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	18308	94.3%	95%
2	ある	866	4.5%	5%
	不明	231	1.2%	
	N(%ベース)	19405	100.0%	19174

共通質問15 あなたは、大麻を使用することを誰かに誘われたら、どのように行動しますか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	誘った相手が誰であろうと、断る	18165	93.5%	-
2	誘った相手によっては、断りきれないかもしれない	571	2.9%	-
3	一回くらいであれば体に害がなさそうなので断らないかもしれない	60	0.3%	-
4	好奇心や面白半分から断らないかもしれない	77	0.4%	-
5	悩み事があったり、疲れていたりしたら断らないかもしれない	177	0.9%	-
6	わからない	714	3.7%	-
7	その他	145	0.7%	-
	N(%ベース)	19426	100.0%	

共通質問16 あなたは、もし友人が大麻を使用していることを知った場合、どうしますか。(1つに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	使用をやめるよう説得する	10546	55.5%	56%
2	他の人(先生や友人など)に伝える	2343	12.3%	12%
3	警察や保健所などに通報する	1508	7.9%	8%
4	個人の自由であるので放っておく	1643	8.6%	9%
5	わからない	2603	13.7%	14%
6	その他	215	1.1%	1%
	不明	238	1.3%	
	N(%ベース)	19016	100.0%	18858

共通質問17 あなたは、大麻を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいと考えていますか。(1つに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	絶対不可能だ	1440	7.4%	8%
2	ほとんど不可能だ	2355	12.1%	12%
3	少々苦労するが、なんとか手に入る	7739	39.9%	41%
4	簡単に手に入る	4247	21.9%	22%
5	わからない	3316	17.1%	17%
	不明	306	1.6%	
	N(%ベース)	19403	100.0%	19097

【共通質問17で「3」「4」に○をつけた人だけお答えください。】

共通質問18 あなたが、手に入ると考える理由はどのようなことですか。(1つに○)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	入手する方法は知らないが、報道等で大麻に関する事件が増加しており、簡単に入手できると感じるから	7711	64.5%	65%
2	入手する方法は知らないが、簡単に手に入ると聞いたことがあるから	3424	28.7%	29%
3	インターネットなどで販売されているのを見かけたことがあるから	409	3.4%	3%
4	入手する方法を知っているから	228	1.9%	2%
5	その他	177	1.5%	1%
	N(%ベース)	11949	100.0%	11949